

災害概略シート

項 目	内 容
災害の名称	1990-1995 雲仙普賢岳噴火
災害の種別	噴火
概 要	1990（平成2）年11月17日に始まった雲仙普賢岳の火山災害は、1995（平成7）年2月までの4年3か月継続した。この間、1991（平成3）年5月から土石流及び火砕流による災害が頻発し、特に1991年6月3日に発生した火砕流により43人の死者・行方不明者が出た。火砕流から人命の安全を確保するため、災害対策基本法第63条に基づく警戒区域が、人家や商工業が密集する市街地で初めて設定された。
時 代	現代
発生年月日	1990（平成2）年11月17日
主な被災地域	長崎県 島原市、深江町
被災規模	死亡者等44人、負傷者12人 土石流、火砕流、噴石による家屋被害 住家1,399戸、非住家1,112戸
特記事項	